



学校長あいさつ

南風原高等学校 校長 大宮 廣子

「かすりの里・文化のまち・平和のまち」南風原町の小高い丘の上に南風原高校はあります。すがすがしく吹き渡る南風とともに、郷土芸能部の皆さんが奏でる琉球の音、早朝練習に励む部活動生の弾むかけ声、そして、登校する生徒達の爽やかな挨拶、南風原高校ならではの「音」が響き渡り南風原高校の一日が始まります。

南風原高校は昭和五十一年に開校し、今年度は開校四十一年になります。南風原高校の「音」が象徴しているように、南風原高校には今、五十年の節目に向かい、南風原高校の確固たる伝統を築くべく躍動感がみなぎっております。

本校の教育目標は「自主・自律」の精神と郷土の文化を愛する心を養い、幅広い「職業観・勤労観」を身に付け、将来、実社会で活躍できる良識ある人材を育成することです。

教養ビジネスコース、郷土文化コース、普通総合コース（特進クラス・普通クラス）の特色あるコースを設置し、沖縄高等特別支援学校分教室の皆さんと共に学んでいます。学園における友情の輪を広げ、円満な人格形成をめざすことが意図されている校章をシンボルとしてインクルーシブ教育を実践しているところです。

さて、今年度も前年度に引き続き、生徒が大活躍しております。平成二十八年度沖縄県高等学校総合体育大会において、バドミントン競技で男女全6種目制覇という二十三年ぶりの快挙を成し遂げました。また、レスリング競技男女ともに個人の部で一位、新体操も男子個人一位という活躍をし、陸上部の男子やり投げを含む4つの競技が県代表として九州大会に出場しております。前年度全国高校総合文化祭滋賀大会において文化庁長官賞を受賞し、東京国立劇場に出演した郷土芸能部は今年度の県高校郷土芸能ソロコンテスト三線部門で県立芸術大学長賞に二人の生徒が輝いています。このように体育系・文化系共に大活躍しておりますが、進学面においても琉球大学・県立芸術大学・名桜大学の国公立大学に六名が現役合格を果たしており、進路決定率も90%以上を達成しております。

南風原高校は「南風魂」（頑バル、踏んバル、チバル）をモットーとしております。地域に信頼される学校をめざして、教育目標達成のため、生徒の進路実現のため、家庭や地域・関係機関と連携を図り、全教職員力を合わせて取り組んで参りたいと思います。